

文部科学省 情報ひろば 『サイエンスカフェ』

主催：日本学術会議、文部科学省

参加無料です

毎月第4金曜日の夜にサイエンスカフェを定期開催しています。
平成22年度・第10回を、次のとおり開催いたしますので、テーマに少しでもご
興味がありましたら、お気軽にご参加ください。

日 時 平成23年1月28日（金） 19：00～20：30
場 所 文部科学省情報ひろばラウンジ（旧庁舎1階）
主 催 日本学術会議、文部科学省
話題提供 上田 恵介（日本学術会議特任連携会員、立教大学理学部教授）
岡ノ谷 一夫（日本学術会議連携会員、東京大学大学院教授）
実森 正子（日本学術会議連携会員、千葉大学文学部教授）
辻 和希（日本学術会議連携会員、琉球大学農学部教授）
辻 敬一郎（日本学術会議連携会員、名古屋大学名誉教授）
長谷川 眞理子（日本学術会議連携会員、総合研究大学院大学教授）

ファシリテーター 長谷川 壽一（日本学術会議会員、東京大学大学院教授）

テーマ 「動物行動の多様性・研究者の多様性」

定 員 30名

参加費 無 料

現生百万種を超える動物たちは、それぞれ多彩な行動戦略を用いて、
環境に適応し、次世代に子孫を残している。行動生物学は、野外観察
や実験を通して、多様な行動の謎に迫る研究領域であり、よりミクロ
の研究（分子生物学や生理学など）にもマクロな研究（生態学や動物
福祉学など）にもつながる「生物学の交差点」ともいえる学問である。



今回のカフェでは、日本学術会議行動生物学分科会の委員が、研究対象の動物行
動の多様性と研究の進め方・研究者人生の多様性を、フロアの皆さんとのやり取りを
通じて語っていく。これまでのサイエンスカフェにはなかった、研究者と市民の間の
いわば「合コン」スタイルを楽しんでいただきたい。